



## ①背景と目的

新型コロナウイルス感染症の拡大を背景に、働き方に対する意識と行動の変容が見られ、インターネットを活用したテレワークやワーケーションなど新しい働き方への需要が高まり、地方移住への関心も高まっております。

当町では、この機会を逃すことなく、新たな流れを生み出すための施策を展開し、将来的な移住定住・企業誘致につなげるため、リビングシフトを推進いたします。  
※那須町におけるリビングシフトの定義は、「都市一極集中」から『地方・分散型社会』への転換、「仕事を中心とした生き方」から『自分の価値観を尊重した新しい「働き方」「暮らし方」「学び方（教育）」』への変化といたします。

## ②アクション

リビングシフト推進関連事業

行動

### ①二地域居住の推進

- ・全国二地域居住等促進協議会への参加
- ・ふるさとアプリ（ふるさと会員制度）の充実
- ・お試し二地域居住体験事業
- ・ワークショップやセミナーの開催
- ・アンバサダーの設置検討
- ・保育留学、区域外就学制度の検討

### ②ワーケーションの推進

- ・テレワーク（ワーケーション）の推進
- ・ワークベース那須の運営、管理
- ・お試しサテライトオフィス事業
- ・テレワーク施設の普及
- ・テレワーカーの育成（検討）
- ・情報発信

### ③リビングラボの推進

- ・公民連携の推進
- ・オープンイノベーションの推進
- ・サテライトオフィスなどの誘致
- ・町のリビングシフト推進事業及び社会課題を解決するため実践する団体への支援（リビングシフト推進交付金）

### ④ふるさと定住対策事業

- ・移住コーディネーターの設置
- ・移住に関する支援
- ・空き家相談窓口の設置
- ・空き家バンク制度の充実
- ・空き家実態調査（新規）
- ・結婚新生活支援（新規）

### ⑤住環境の整備及び管理

- ・定住促進住宅の管理
- ・公営住宅の管理
- ・PFI事業の検討
- ・町営住宅の建設
- ・宅地造成事業の検討

### ⑥公共交通の整備

- ・町民バスの運行
- ・デマンド交通の運行
- ・路線バスの運行支援
- ・自動運転実証事業

### ⑦ICT教育の推進

- ・ICTを活用した教育の推進
- ・コミュニティー拠点の整備
- ・プレゼンフェスティバルの開催
- ・産官学の連携

「広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律」の一部を改正にあたって

**那須町特定居住促進協議会（仮称）設立**



WG：リビングシフト推進会議

○外部人材等の積極的活用

- ・地域力創造アドバイザー制度や地域活性化起業人制度、地域おこし協力隊等を積極的に活用し、プロジェクト推進を図ります。
- 事業推進にあたり、各種補助金や交付金を積極的に活用し、また企業版ふるさと納税も活用いたします。

効果

那須町への企業進出

関係人口及び移住定住人口の増加

新たなビジネスの創出

## ③目標

那須町の豊富な地域資源を活用し、新たな価値や多様性を発信また推進することで、関係人口の創出（開拓）、多様な世代の誘客、企業人による新たなコミュニティーの形成、地域の活性化を図り、移住定住・企業誘致につなげます。

- ・観光以上定住未満の那須のファンを増やす関係人口創出へ
- ・新たな誘客を図るための町内事業者への機運醸成を図る
- ・サテライトオフィスなど新たな企業誘致を推進
- ・「新たなライフ（ワーク）スタイル」に対応する那須のブランド化